



太良町立多良小学校 学校便り 第30号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和2年11月12日発行 文責 校長 副島 和久

2年生、がんばりました！

太良町文化祭 学校音楽の部 発表！

11月7日(土)に太良町文化祭 学校音楽の部 が開催されました。学校便り第28号でも紹介したように、多良小学校からは2年生27名が学校代表として出演しました。2年生は音楽の授業「リズムに合わせて」で取り組んだボディパーカッションを披露しました。「ボディパーカッション」とは文字通り、Body=体 を、Percussion=打楽器 にして演奏します。手拍子やひざ打ち、足踏みなどの音色だけで音楽をつくります。



学校HPもご覧ください



上 「手拍子の花束」のエンディングの決めポーズ
 右上 「手拍子の花束」を演奏している様子
 右下 「パプリカ」のダンスの最後のポーズ

最初に演奏したのは、山田 俊之 作曲の「手拍子の花束」という曲です。手拍子と足踏みで演奏する4つのリズムを順に重ねていきます。中間部では、グループごとに考えたパフォーマンスを8拍の中で自由に表現します。その後は、最初と逆の順番で4つのリズムを重ねていき、最後は「ヤーッ！」のかけ声とともにポーズを決めます。次に、米津 玄師 作詞・作曲の「パプリカ」に合わせて、ボディパーカッションとダンスを行いました。

2年生の子どもたちはちょっと緊張しながらも、のびのびと表現してくれました。コロナの影響で歌ったり、楽器を演奏したりすることにいろいろな制約がある中での、一つの提案でもありました。

子どもたちは自分たちが出す手拍子や足踏みなどの音色にこだわったり、拍にのって自分が担当するリズムを打ったり、同じリズムを打つ友達と一緒にそろえて打ったり、他のグループの友達が打つリズムを一生懸命に聴きながら、リズムの組み合わせを楽しんだり…といったように、いろいろな音楽の力を身に付ける活動でもありました。

当日は、27人全員がそろって、学級担任の貞方 優希 先生の指揮の下、がんばりました。(拍手！)

1・2年生 楽しかった 昔遊び体験(生活科) 11/11

11月11日(水)の1・2時間目に、1・2年生は生活科の学習で昔遊びを体験しました。

老人クラブ联合会、セブン会 他から10名の方にお越しいただき、昔遊びのご指導をいただきました。老人クラブ联合会からは、高柳さん、吉岡さん、澤山さん、長谷川さん、松尾さん、山田さん、セブン会からは森田さん、有光さん、新宮さん、それから福田さんの10名です。

ていねいに子どもたちに昔遊びを教えていただき、子どもたちも楽しそうに活動をしていました。



上 竹馬 竹とんぼ 紙飛行機づくり
 中上 けん玉 紙飛行機飛ばし 缶げた
 中下 凧あげ 凧づくりと色ぬり
 下 お礼の言葉 本日、来ていただいた皆様

